



耳よりな話

平成 20 年 3 月 19 日 発行

(労働・社会保険ニュース)

阿部年金労務管理研究所

阿部 純二 (社会保険労務士)

〒194-0045 東京都町田市南成瀬 5-25-14

Tel 090-1200-1526 Fax

042-722-1526

All rights reserved

《ねんきん特別便》について・・・「耳よりな話」 (H19.9.14) に関連記事掲載

現在、基礎年金番号に統合されていない約 5,000 万件の統合作業として、記録に結びつく可能性のある人に、先行して「ねんきん特別便」が送付されています。

「ねんきん特別便」は下記スケジュールにて順次送付されます。

- ・ 第 1 段階 (H20.3 月まで)・・・記録が結びつく可能性のある人、いわゆる約 5,000 万件の対象者に
- ・ 第 2 段階 (H20.4 月～5 月)・・・年金を受給している人に
- ・ 第 2 段階 (H20.6 月～10 月)・・・現役の加入者 (厚生年金被保険者)

この「ねんきん特別便」を受取ったら必ず内容を確認して返送しましょう。

* 今回問題点の背景

平成 9 年に基礎年金番号制度が導入され、1 人 1 番号にて年金記録が管理されるようになりました。

以前は、就職、転職、結婚などにより、その都度番号がつけられ、1 人で複数の年金番号 (年金手帳) を持っていました。

基礎年金番号制度が導入された時点で、約 3 億件あった年金記録は、その後の統合作業により 1 人 1 番号に統合されましたが、未だ約 5,000 万件が未統合となっているのです。(その他にマイクロフィルムの未統合が約 1,400 万件あります。)

そこで、昨年 12 月から、統合の照会作業として「ねんきん特別便」を郵送しているのです。第 1 段階の「ねんきん特別便」が不親切、不適切との批判が多いため、内容を改訂して再度郵送することになりました。

確かに、不親切、分かり難い部分もあるかも知れませんが、各人も自分の事ですから、自分の職歴を作ってみて照合してみる自覚が必要なのではないかと思えます。この照合により、年金額が増える可能性があり、それは生涯受給できるのですから真剣に取り組むべきです。

(注)現在の住所と社会保険庁に登録されている住所が異なる場合は当然のことながら、「ねんきん特別便」は届きません。届かない人は住所変更をする必要があります。

* 「ねんきん特別便」を受取ったら

「年金記録のお知らせ」の今までの勤務先、入社日、退社日などの記録を確認してください。

訂正のない人

・・・ ハガキ部分を切り取り“訂正がない”を で囲み返送する。

(第1段階は記録洩れの可能性が高い人に郵送されていますので、訂正事項は多いと思われます)

訂正がある人

- ・現役加入者・・・ 「年金加入記録照会票」に必要事項を記入し、ハガキは切り取らずに、“訂正がある”を で囲んで、返信用封筒で返送する。
- ・年金受給者・・・ 「年金加入記録照会票」に必要事項を記入し、社会保険事務所に出席手続きする。再裁定請求手続や時効特例手続等が必ず必要です。

次回は年金が減額する可能性についてお知らせします。

【おことわり】

「耳よりの話」にてお知らせする年金等の内容につきましては、平易な文言にて、その骨子を説明することを心掛けております。従いまして、法令条文通りの厳密な解釈や例外規定の適用に拠っては該当しない人もあります。その旨をご理解頂きますよう、更に詳細が必要な方は別途お問い合わせください。

無念の涙にむせんだ男たち

「耳よりの話」(H19.3.19)にて今年達成しそうなプロ野球記録をご紹介します。

結果は：

松井 秀喜、田中 幸雄、前田 智徳の3選手が2,000本安打を達成しました。

金本 智憲選手は2,000本安打まで154本でしたが、141安打でシーズンを終了しました。

今年開幕早々には達成するでしょう。

山本 昌投手は200勝まで9勝でしたが、2勝10敗でシーズンを終了しました。

これ等の偉業達成を目前にして悔し涙をのんだ選手を調べてみました。皆さんも当時の勇姿を思い出すことでしょう。

長谷川 良平 広島(1950~63) 身長167cmの大投手 197勝208敗

最多勝1回 野球殿堂入り

松岡 弘 ヤクルト(1968~85) 191勝190敗 最優秀防御率1回、沢村賞1回

杉浦 忠 南海(1958~70) 187勝106敗 立教時代の長嶋とのコンビは余りにも有名

斉藤 雅樹	巨人 (1982~01)	180勝 96敗 11S	最優秀防御率 3回、沢村賞 3回
桑田 真澄	巨人~パイレーツ (1985~)	173勝 141敗 14S	最優秀防御率 2回、沢村賞 1回
木俣 達彦	中日 捕手 (1964~82)	安打 1,876、本塁打 285、	終身打率・277
吉田 義雄	阪神 (1953~69)	安打 1,864、本塁打 66、	終身打率・267
石毛 宏典	西武、ダイエー (1981~96)	安打 1,833、本塁打 236、	終身打率・280
高橋 慶彦	広島 (1975~92)	安打 1,826、本塁打 163、	終身打率・283
和田 豊	阪神 (1985~01)	安打 1,739、本塁打 29、	終身打率・267
豊田 泰光	西鉄、ヤクルト (1953~69)	安打 1,699、本塁打 263、	終身打率・277
掛布 雅之	阪神 (1974~88)	安打 1,656、本塁打 349、	終身打率・292



第一生命が毎年「サラリ - マン川柳コンクール」を発表しています。傑作をご披露します。
(本件は第一生命様から転載の承認を得ております)

社では「売れ」 家では「買うな」と ゲキとばし 営業部長

なぜ曲がる 俺のショットと 出世道

あかすりの タオルで取れぬ 欲の皮

新聞に 初老と出ていた 同い年

激怒する女

つぎいち
月1ゴルフア

第八回第一生命サラリマン川柳コンクールより